

平成29年度
第51回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト〈大学の部、職場・一般の部〉
静岡県大学・職場・一般アンサンブルフェスティバル
開催要項（改訂版）

1. 概 要

- (1) 名 称 第51回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト〈大学の部、職場・一般の部〉
(第44回東海アンサンブルコンテスト予選／第40回全日本アンサンブルコンテスト予選)
静岡県大学・職場・一般アンサンブルフェスティバル
- (2) 日 時 平成30年1月28日(日) 10:30開演 18:00終演 予定
(参加数により開演時間に変更になる場合があります。)
*部門別の演奏とし、先に大学の部を実施します。
*搬出入の都合で打楽器グループの演奏順を変更する場合があります。
- (3) 会 場 森町文化会館 ミキホール
〒437-0215 周智郡森町森1485 tel 0538-85-1111
- (4) 主 催 静岡県吹奏楽連盟／朝日新聞社
- (5) 主 管 静岡県大学・職場・一般吹奏楽連盟
- (6) 後 援 東海吹奏楽連盟
- (7) 審査員(敬称略, 50音順)
大隅雅人(元東京交響楽団首席トランペット奏者)
倉田 寛(愛知県立芸術大学准教授 トロンボーン奏者)
関口 仁(昭和音楽大学教授 クラリネット奏者)
中村均一(日本大学芸術学部講師 サクソフォン奏者)
森 茂 (洗足学園音楽大学客員教授 ティンパニ奏者)
- (8) 参加資格 本連盟実施規定に順ずる
ピアノの使用および弦バスアンサンブルのエントリーは認められません。
静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト 実施規定(抜粋)
第5条 各部門の参加資格は次の通りとする。
1. 大学の部
構成メンバーは、同一の大学(短期大学、工業高等専門学校を含む)に在籍している学生とする。
2. 職場・一般の部
構成メンバーは次の第6条に該当しない限り自由とする。ただし、静岡県中学校吹奏楽連盟及び静岡県高等学校吹奏楽連盟に加盟する団体の生徒は、所属団体がコンクールに出場するしないに関わらず参加を認めない。また、職業演奏家の参加はこれを認めない。
3. 各部門とも当該年度の10月31日現在当連盟に加盟している団体とするが、当該年度の総会当日までに登録ならびに会費の納入がなされていない場合、上位大会への推薦はしない。

- (9) 参加人員 同 上
 コンテスト : 3名以上8名以下
 フェスティバル : 2名以上20名程度まで
- (10) 演奏曲目 同 上
- (11) 演奏時間 同 上 コンテスト : 5分
 フェスティバル : 5分程度 (出場グループ数により調整)
- (12) 演奏順 演奏は部門ごと以下の順番とし、人数の少ないほうから順に並べていきます。なお、同一編成がある場合には、本年度は中部→西部→東部の順番 (年度ごとに変更) とします。ただし、打楽器アンサンブル等は搬出入をスムーズに行うため演奏順を配慮します。同一編成・同一地区のエントリーがあった場合は理事会で演奏順を決定します。昨年度より東海アンサンブルコンテストはランダムでの演奏になりますが本大会は例年通りの演奏順を採用いたします。代表団体は大会当日に演奏順の抽選を行います。

本年度の演奏順 (運営上変更になる場合があります。)

大学の部 金管→Sax→Fl→Cla→木管→混成→打楽器
 職場一般の部 打楽器→金管→Sax→Fl→Cla→木管→混成

- (13) 表彰 本連盟審査内規に順じ部門毎に、金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与します。各部門1位のグループには「朝日新聞社賞」、第2位のグループには「鈴木賞」を授与します。また、フェスティバル参加グループの中から1グループには審査員の推薦により「ベストパフォーマンス賞」を授与します。

「鈴木賞」平成24年3月に逝去された前理事長 鈴木茂樹氏の永年にわたる吹奏楽連盟への功績を称え、理事会で決定し設けられました。

- (14) 静岡県代表団体

東海アンサンブルコンテストに出場する静岡県代表団体数は東海吹奏楽連盟から指定された団体数とし、その団体は金賞受賞団体から選出します。なお、同一団体からは2グループを限度とします。

大学の部	:	2グループ
職場・一般の部	:	6グループ

東海アンサンブルコンテスト

日程 : 小学校・中学校・大学の部 平成30年2月10日 (土)

高等学校・職場一般の部 2月11日 (日)

会場 : 三重県文化会館 (三重県総合文化センター)

三重県津市一身上津部田 1234 Tel 059-233-1111

(15) フェスティバル参加団体の講評

フェスティバル参加団体への審査員の講評は行いません。

(16) 参加費等 コンテスト : 演奏者1人あたり 2,000円

フェスティバル: 演奏者1人あたり 1,100円

フェスティバルでピアノを使用する場合は、使用するグループで負担していただきます。

(17) 著作権使用料等

著作権使用料は著作権協会との間で著作権の包括的利用許諾契約を結んでいるため、演奏曲毎に掛かるのではなくアンサンブルコンテストに対して著作権使用料が発生します。このため著作権使用料は連盟で負担します。

(18) 交通費等 参加に要する交通費は、参加団体が負担してください。

参加に伴う保険への加入は、参加団体の判断で行ってください。

2. 参加申込み方法 オンラインのみとなります。

(資料1 参加申込書フォーム入力手順をご覧ください。)

STEP1 Web からエントリーしてください。

- ① 資料1 参加申込書フォーム入力手順をご覧ください。
- ② 静岡県吹奏楽連盟 HP にアクセスして必要事項を入力してください。
- ③ <http://www.ajba.or.jp/shizuoka/> → 「コンクール、登録等申し込みページ」を選択してください。
- ④ 全て完了すると返信メールが届きます。メール内の URL をクリックし参加申込書をダウンロードして印刷してください。これが正式な参加申込書となります。
- ⑤ 上記参加申込書に大学は顧問又は学部長の印、職場一般においては連盟に登録されている代表者の印を押印して当日受付に提出してください。



STEP2 次の提出書類をご用意ください。

- ・ スコアの表紙 (出版社、曲名、作曲者、編曲者、楽器編成がわかるページ)

スコアが無い場合は、全パートの1ページ目

- ・ 演奏許諾書 (レンタル譜使用団体)
- ・ 編曲許諾書 (著作権保護期間にある楽曲を編曲して演奏する団体)

指定以外の楽器の使用や編成の変更(10重奏→8重奏など)も編曲扱いになります。

ご注意: 参加申込書は当日受付に提出してください。

編曲許諾書は出版社によっては発行されるまで時間がかかる場合があります。この時は、申請している事がわかるメールなどを添付してください。なお、大会当日までに許諾書が提出されない場合は表彰対象から除外します。

フェスティバルに参加するグループで曲名や演奏者名簿など Web 内に書ききれないことがある場合はメールにてお知らせください。

書類送付

STEP3 提出方法

1	郵送の場合	〒424-0034 静岡市清水区横砂中町 5-12 静岡県大職一吹連 事務局 小川宏樹 宛
2	メールの場合 (画像ファイルで送る場合)	shizuoka.suiren@gmail.com
3	Fax の場合	020-4624-1607

* 3つの方法が混在しても構いませんがその場合、メールでお知らせください。

次のいずれかの方法で上記書類 (STEP2) を **12月25日(月) 必着**で提出してください。

書類が揃わない場合、エントリーは無効となります。

STEP4 当日の提出物など

- **参加申込書** Web 申込み時にダウンロードした参加申込書に、大学は顧問又は学部長の印、職場一般においては連盟に登録されている代表者の印を押印して提出してください。
- **ステージオーダー表** (1部) 後日発表する参加要項をご確認ください。
- **参加費** 参加費計算書に必要事項を記入の上提出してください。 詳細は参加要項をご確認ください。

STEP4 当日の提出物については「**参加要項**」(1月10日前後発表予定)でご確認ください。

☆打楽器グループについてはエントリー確認後に使用楽器などの調査票を事務局より送らせていただきます。調査票の内容を検討した上で演奏順を決定します。運営の都合により演奏順が前後する場合があります。

3. その他

- (1) 入場方法 入場料：無料
- (2) プログラム 一部100円(参加者には無料配布)
- (3) 練習会場 主催者では用意しません。
- (4) 駐車場 駐車場には限りがありますので出来るだけ相乗りをお願いします。
- (5) 注意事項
 - ①客席内での写真及びビデオ撮影・録音は禁止します。カメラ付携帯電話での撮影も禁止です。
 - ②客席内での飲食はできません。
 - ③喫煙は指定場所をご利用ください。
 - ④母子室は使用できません。
 - ⑤客席内への未就学児童の入場はお断りします。

- (6) 問い合わせ先 県大職一吹連事務局 小川宏樹 携帯：090-7863-1042

e-mail：swo-ogawa@heart.ocn.ne.jp

アンサンブルコンテストでの楽曲演奏について

静岡県吹奏楽連盟事務局

【大前提】どのような曲も楽譜に指定された楽器および編成で演奏すること。**① 編成や楽器の変更は編曲行為にあたる**

楽譜と異なる方法で演奏する場合には、その曲の著作権がある時には著作権者（外国曲の場合には日本での代理店）の承諾を得なければなりません。ところが特に外国曲の場合、こうした申請に対してすべて許諾書を出すということは膨大な数になるため、事務手続上不可能です。従って、日本の代理店（代理店がない場合には海外の著作権管理者）はこうした申請に対して承諾書を出していません。つまり、編成や楽器を変更して演奏させて欲しいという要請には基本的にはOKとは言ってくれません。自身で編曲したスコアを提出し、編曲許諾申請をするのであれば話は違ってきますが・・・。

現状ではコンクールの課題曲における代替楽器の使用や楽曲のカットなど、本来は著作権に触れるような部分を暗黙のうちに容認してきたこともあり、アンサンブルコンテストにおいては編成や楽器の変更はこれらと同様に暗黙のうちに容認されてきました。コンクールやコンテストという特殊な場であること、中学や高校では教育活動の一環として行われていることなども考慮されているようです。ただし、原則は「楽譜に指定された編成・楽器で演奏すること」であることを忘れないでください。

なお、編曲や編成変更等の承諾は正式な文書（メールでも可）でもらうことが望ましいのですが、電話等口頭で承諾を得た場合にはいつ（何月何日の何時）誰と交渉したのかを正式申込みを行う際に担当事務局に必ず文書で報告してください。

② 原曲と異なる人数で演奏することも①と同様である

原曲で指定された人数より多い人数で演奏することは次の③に抵触しますので認められませんが、原曲で指定された人数よりも少ない人数で演奏することも編曲行為にあたると考えられますので、著作権が存在する曲の場合にはどのようにして演奏するのかをスコアで示し、著作権管理者の許諾を得る必要があります。現在、アンサンブルは8名までとなっていますので、著作権が存在する金管十重奏の曲（「葡萄酒を讃えて」「ロンドンの小景」など）を8名で演奏する場合には著作権管理者に許諾を得る必要があります。但し、場合によっては許諾が得られないこともあります。

③ 1つのパートを2人で演奏することは不可

これは規定で禁止されています。特に打楽器アンサンブルの場合、1人では演奏困難なために1パートを2人で演奏することが考えられますが、これはアンサンブルコンテストの実施規定違反ですので認められません。どうしてもアマチュアでは演奏不可能なので、1パートを2人で演奏したい場合には編曲をしてスコアを著作権者に提出し、その許諾を得ることになります。単に1パートを2人で演奏したいと申し出ても、①と同様に許諾書は出してもらえません。

資料 1 参加申込書フォーム入力手順

はじめに

1. 静岡県吹奏楽連盟ホームページから「コンクール、登録仮申し込みページ」を選択。
2. ”説明書はこちら”参照して、間違いのないように入力してください。
3. 出場大会：「静岡県アンコン：大学職場一般」を選択。
4. パスワードを入力してください。パスワードは、加盟団体一斉メールでお知らせしてあります。
5. 「送信」をクリックしてください。
6. 送信が終了すると「入力フォーム」が表示されます。

フォーム入力手順

入力時の注意

入力の際、1バイトのカナ文字（いわゆる半角カタカナ）、コンピュータの機種に依存する文字（丸囲み数字，ローマ数字など）は使わないでください。特に楽章を表すローマ数字にはご注意ください。（アルファベットの I・V を使用のこと）

1. **部門 1** は、非入力項目です。
2. **部門 2** で **大学（241）・職場一般（261）・フェスティバル（271）** のいずれかを選択してください。
3. **編成** は、スコアに記載されている編成名を記入してください。弦バスを使用する場合は備考欄に「弦バス使用」と入力してください。
例 サクソフォン四重奏＋弦バスは、「サクソフォン五重奏」
金管七重奏＋打楽器は、「金管八重奏」
ご注意：プログラム表記は事務局にて統一させていただきます。
4. **演奏者 1～8** は必ず入力してください。ここでの入力は、重複参加の有無を確認する以外には使用しません。演奏者名の順番はどのような順番でも構いません。演奏者名とともにパート名（基本的には担当楽器名）も記入してください。（フェスティバル参加グループは備考欄に入力してください。このとき次の人との名前間にスペースを入れてください。人数が多い場合はメール添付で送ってください。）プログラム掲載の可否については、別項目での入力になります。
5. **団体名** は、正式名称を記入してください。ここで記入した団体名が賞状や放送原稿で使用されます。
6. 演奏曲目の曲名（自由曲名） は、外国曲の場合、必ず原題を原語で記入してください。音楽著作物使用申請をする際に事務局で必要となりますのでご協力ください。また、組曲のような場合には、楽章ごとの標題について、日本語名および原語名を記入してください。標題がない場合には第何楽章または第何曲という表記で構いませんが、アラビア数字なのか、ローマ数字なのか

の区別は明確にしてください。なお、ロシア語などの東欧圏の言語は、すべて英語表記としてください。曲名、作編曲者名等を原語で表すことが困難な場合(英語以外の外国文字、漢字の旧字体など)は、適当な当て字を使いその旨を備考欄に記入してください。

7. **作曲者・編曲者**は、必ずフルネームを日本語と原語で表記してください。なお、ロシア語などの東欧圏の言語はすべて英語表記としてください。
8. 未出版の楽譜を使用する場合は「**Manuscript**」と記入してください。
9. **補助員数**は補助員予定数を入力してください。特に打楽器グループは出来るだけ補助員を確保し入退場に支障がないようにしてください。
10. **椅子・ピアノいす・譜面台・電源使用**は必要数、使用の有無を選択してください。数の変更などは当日でかまいません。
11. **備考欄**は特記事項や連絡事項を入力してください。
フェスティバル参加グループは演奏曲目、演奏時間、出場者(団体名など)を入力してください。フェスティバルの演奏時間は5分程度となっています。参加グループ数により演奏時間の調整をお願いする場合があります。入力しきれない場合などは別途添付資料で事務局まで送ってください。
12. **申込者 e-mail** は PDF ファイルを確実に受取れる方を申込者として登録してください。
13. **録音の許諾・ビデオ収録の許諾・写真の許諾**については、現在業者が入る予定はありませんが今後録音・撮影の依頼が来ることも考えられますので念のため各グループで意思表示をしてください。
14. **上位大会への参加意思**は、する・しないを選択してください。
15. **プログラムへの氏名記載**は、する・しないを選択してください。
16. **出演順**は非入力項目です。
17. **バス・トラック・乗用車**については予定台数を入力してください。
18. 全て完了すると返信メールが届きます。メール内の URL をクリックし参加申込書をダウンロードして印刷してください。これが正式な参加申込書となります。大学は顧問又は学部長の印、職場一般においては連盟に登録されている代表者の印を押印して**当日受付**に提出してください。
19. 入力ミスや修正が必要な場合は再度手続きするか修正内容を事務局までお知らせください。
20. 打楽器グループ、フェスティバル参加団体にはエントリー完了後搬入方法や使用備品について個別に連絡させていただきます。

静岡県吹奏楽連盟

会 長 山崎泰之 様

参加団体名を記入

代表者名または顧問名を記入

(印は不要)

第 51 回静岡県管打楽器アンサンブルコンテストの演奏者変更について (報告)

標記の件について下記のとおり変更しますので、御報告いたします。

記

1. 団体名および編成名

<例>〇〇〇〇アンサンブル クラリネット八重奏

2. 演奏者の変更 (注. 担当パート名、変更前→変更後の順で記入)

<例> 1st クラリネット 吉田圭子 → 佐藤恵子

3. 変更の理由

<例> 1st クラリネットを担当する予定であった吉田圭子が、風邪による発熱で出場
ができなくなったため。

4. 連絡先 (注. 事務局から連絡する方の名前を記入、電話番号は携帯電話)

<例>〇〇〇〇アンサンブル 青山茂樹 電話 090-9999-9999